

■ 調査問題と各教科書(6年生)の学習内容の対応①

問題番号 1	<p>青木さんは、インスタント食品の良さについて調べるために必要な情報を得ることができそうな相手を選んで取材し、分かったことを基に自分の考えをまとめて発表している。 →ここでは、課題解決に向け、取材の進め方やメモの取り方を工夫したり、自分の意見と比べて考えをまとめたりすることが求められる。</p>			
	出題の趣旨	活用事例(光村図書)	活用事例(東京書籍)	活用事例(教育出版)
設問 1	<p>目的に応じた取材の進め方を捉えることができるかどうかをみる。</p> <p>➤ 指導事項(5・6年) A話すこと・聞くことア</p>	<p>「私たちにできること」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提案のための資料を集める。(本やインタビューなど)</li> <li>○テーマに対して必要な情報を得るためにはどのようなことに留意する必要があるかを理解させる際に、調査問題を活用することが考えられる。</li> </ul>	<p>「町の未来をえがこう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町作りの取組について調べる。</li> <li>○目的に沿って必要な情報をどのように収集するかについて理解させる際に、調査問題を活用することが考えられる。</li> <li>※教科書は、資料やインターネットによる情報収集を紹介しているため、それ以外の方法としてインタビューを扱うなど</li> </ul>	<p>「地域の防災について話し合おう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立場を決め、くわしく調べる。</li> <li>○主張を組み立てるために必要な情報をどのように収集するかについて理解させる際に、調査問題を活用することが考えられる。</li> <li>※教科書では、資料収集について触れられていないため、資料やインターネットと併せ、インタビューを紹介するなど</li> </ul>
設問 2	<p>目的に応じたメモの取り方を捉えることができるかどうかをみる。</p> <p>➤ 指導事項(3・4年) A話すこと・聞くことア</p>	<p>「いちばん大事なものは」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と考えを伝え合い、自分の考えに生かす。</li> <li>①互いの考えを交流する場面で、どのようにメモを取ることが適切かを理解させるために、調査問題を活用することが考えられる。</li> <li>②他の人と交流して、変わったり深まったりした考えをノートにまとめるときのポイントを理解させる際に、調査問題を活用することが考えられる。</li> </ul>	<p>「友達の意見を聞いて考えよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他人の意見を聞いて、それを自分の考えに生かすためには、どうすればよいか考える。</li> <li>①メモを取りながら友達の意見を聞く場面で、どのようなメモの取り方をすると効果的かを理解させるために、調査問題を活用することが考えられる。</li> <li>②聞いたこと(友達の意見)を踏まえて考えるときのポイントを理解させる際に、調査問題を活用することが考えられる。</li> </ul>	<p>「哲学対話をしよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対話によって、相手との考えを比較しながら、自分の考えをまとめることができる。</li> <li>①テーマについて質問しながら話し合う場面で、どのようなメモの取り方が必要かを理解させる際に、調査問題を活用することが考えられる。</li> <li>②相手の考えと比較しながら(共通点や相違点を踏まえて)自分の考えをまとめる際に、調査問題を活用することが考えられる。</li> </ul>
設問 3	<p>目的や意図に応じ、取材内容を基にして、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。</p> <p>➤ 指導事項(5・6年) A話すこと・聞くことエ</p>			

■ 調査問題と各教科書(6年生)の学習内容の対応②

問題番号 2	岩田さんは、プラスチックごみの問題について調べ、学級の友達に提案する文章を書いている。 →ここでは、構成すること、事実と意見を書き分けること、目的や意図に応じて表を用いて書くことが求められる。			
	出題の趣旨	活用事例(光村図書)	活用事例(東京書籍)	活用事例(教育出版)
設問 1	目的や意図に応じて、文章全体の構成を考えるとすることができるかどうかをみる ▶ 指導事項(5・6年) B書くことイ	①「時計の時間と心の時間」 「『鳥獣戯画』を読む」などの教材において「読むこと」の学習を行い、文章構成や事実と意見の区別、表を用いた目的等について学び、学習後に力が定着しているかどうかを見る際に、調査問題を活用することが考えられる。	「町のみらいをえがこう」 (1)「町の幸福論」を読んで、自分たちの町について考える (2)町づくりについて調べて、提案を考える (3)構成と使う資料を考えて、プレゼンテーションをする	「自分の考えを発信しよう」 (1)課題を決めて、取材する (2)自分の主張を効果的に伝える構成を考える (3)意見文を書く (4)意見文を読み返す
設問 2	事実と意見とを区別して書くことができるかどうかをみる。 ▶ 指導事項(5・6年) B書くことウ	②「私たちにできること」「日本文化を発信しよう」などの教材において、「書くこと」の学習を行う際に、教科書に示されたモデル文と併せて調査問題を扱ったり、モデル文に代えて調査問題を扱ったりすることで指導事項を理解させるなどの活用が考えられる。	①(3)の学習に入る前に、構成メモを作成する際の留意点等を確認したり理解させたりするため、調査問題を活用することが考えられる。 ②(1)～(3)の学習後に力が定着しているかどうかを見る際に、調査問題を活用することが考えられる。	①(2)の学習に入る前に、構成を考える際の留意点等を確認したり理解させたりするため、調査問題を活用することが考えられる。 ②(4)の学習に入る前に、意見文を読み返す視点を確認したり理解させたりするため、調査問題を活用することが考えられる。
設問 3	表を用いた目的を捉えることができるかどうかをみる。 ▶ 指導事項(5・6年) B書くことエ			

■ 調査問題と各教科書(6年生)の学習内容の対応③

<p>問題番号 3</p>	<p>木村さんは、人と動物の心の交流が描かれている物語を読み、友達に紹介するため、必要な情報を付箋にまとめている。 →ここでは、場面の様子や登場人物の心情などの叙述を基に、自分の考えをまとめることが求められる。</p>			
	<p>出題の趣旨</p>	<p>活用事例(光村図書)</p>	<p>活用事例(東京書籍)</p>	<p>活用事例(教育出版)</p>
<p>設問 1</p>	<p>叙述を基に場面の様子を捉え、登場人物の気持ちを想像することができているかどうかをみる。  ▶ 指導事項(3・4年) C読むことウ</p>	<p>「やまなし」 ・作品に描かれた世界を、表現から自分なりに捉える。 ○学習に入る前に、児童のレディネスを把握したり、学習後に力が定着しているかどうかをみたりするために、調査問題を活用することが考えられる。</p>	<p>「風切るつばさ」 ・人物の関係と心情の変化をとらえる。 ○学習に入る前に、児童のレディネスを把握したり、学習後に力が定着しているかどうかをみたりするために、調査問題を活用することが考えられる。</p>	<p>「川とノリオ」 ・優れた表現の効果を考えて、登場人物の心情を読む。 ○学習に入る前に、児童のレディネスを把握したり、学習後に力が定着しているかどうかをみたりするために、調査問題を活用することが考えられる。</p>
<p>設問 3</p>	<p>登場人物の相互関係に基づいた行動を表す叙述から、心情を捉えることができるかどうかをみる。  ▶ 指導事項(5・6年) C読むことエ</p>	<p>「海の命」 ・人物同士の関わりや、人物の生き方が表れている表現に着目する。 ・人物の生き方について、自分の考えをまとめ、友達と話し合う。 ○学習に入る前に、児童のレディネスを把握するために、調査問題を活用することが考えられる。</p>	<p>「海の命」 ・表現や言葉、題名の意味に気を付けて読み、内容の理解を深める。 ・物語が自分に最も強く語りかけてきたことをまとめて、友達と伝え合う。 ○学習に入る前に、児童のレディネスを把握したり、学習後に力が定着しているかどうかをみたりするために、調査問題を活用することが考えられる。</p>	<p>「きつねの窓」 ・登場人物の心情の変化を読み、自分の考えをまとめる。 ○学習に入る前に、児童のレディネスを把握するために、調査問題を活用することが考えられる。</p>
<p>設問 4</p>	<p>複数の叙述を関係付け、登場人物の心情について自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。  ▶ 指導事項(5・6年) C読むことエ</p>			